

文3 「京にはあら^①じ。^②東の方に
住む^③べき国求めに。」とて行
きけり。

問一 傍線部①は、「む」（推量・
意志など）の打消版で、次の
二つの意味を持つ。ここでは
どちらの意味で使われている
か。

ア打消意志
ないつもりだ。ないでおこう。

※自分の未来

イ打消推量

ないだろう。

※自分以外の未来

問二 傍線部②の訳は？

ア 東の方角 イ 東国の方

文3 「京にはあら^①じ。^②東の方に
住む^③べき国求めに。」とて
行きけり。

問三

傍線部③の「べし」は「む」
(推量・意志)の強化版で、
強めの推量・意志を表す。た
だし、現代語の「べきだ」に
言い換えることができる場合
は、その強さの度合いによつ
て、次のいずれかの意味にな
る。ここではどの意味になる
か。

ア 適當

(く)のにふさわしい) 強さ..弱
イ 当然

(く)ねばならない) 強さ..中
ウ 命令

(く)せよ) 強さ..強

このページは空白ページです